

〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3

電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393

ホームページアドレス <http://www.pref.kumamo.jp/site/amakusa-1219>

電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp



天草地域家畜伝染病防疫演習を開催しました



↑発生時の関係機関対応についての説明

去る11月6日(木)に、楠浦町コミュニティセンター(楠浦町公民館)にて、**天草地域家畜伝染病防疫演習**を開催し、関係者約90名が参加しました。

まず、机上演習として高病原性鳥インフルエンザ発生時の関係機関の対応について、各担当者から発生からの対応スケジュール、発生農場の防疫作業、支援センターや消毒ポイントの設置などについて説明しました。次に、防疫マニュアル改訂後作成された、殺処分などの作業工程を解説したDVDを放映しました。その後、実地訓練として、支援センターでの流れや防疫服の着脱についての演習を行いました。

今回の演習は実在する養鶏場で本病が発生したと仮定して行ったため、実際に発生した場合の行動がイメージしやすかったとの声も聞かれました。一方、具体的にシュミレーションすることにより今まで見えなかった課題も出てきたため、よりよい防疫演習となりました。

万が一本病が発生した際には各機関との連携や協力、動員者の迅速な防疫作業が必要となりますので、平時からこのような防疫演習で発生に備える事が重要です。今後ともご理解とご協力をよろしくお願い致します。



防疫服着脱の演習の様子

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」



「高病原性鳥インフルエンザ特別防疫対策期間」

熊本県では**11月1日～4月30日**を「高病原性鳥インフルエンザ特別防疫対策期間」と定め、本病ウイルスの侵入防止および万一の発生時のまん延防止対策を強化しています。

また、11月13日に、島根県安来市において採取されたコハクチョウの糞便から高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N8亜型)が検出されたとの連絡がありました。このウイルスは本年4月に県内で発生した亜型、及び本年1月より韓国、中国で発生している亜型と同じであり、今後も渡り鳥によりウイルスが伝播される可能性が高いと考えられます。家畜飼養者や関係者の皆様におかれましては、長靴の消毒や鶏舎のネットの補修など、飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします。

死んだ野鳥を発見された場合は、[天草広域本部 林務課\(22-4316\)](#)までご連絡をお願いします。

家きんが以下のような高病原性鳥インフルエンザを疑うような症状を発見された場合は遅滞なく家畜保健衛生所までご連絡ください。

主な高病原性鳥インフルエンザの症状

動物衛生研究所HPより



とさかの出血



顔面の腫脹



脚の皮下出血



症状がなく急死

通報

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	中国	10月8日	牛	A
アフリカ豚コレラ	ロシア	9月15日～25日	野生イノシシ	
高病原性鳥インフルエンザ	中国	9月12日	家きん	H5N1、H5N2 H5N3、H5N6 H5N8(※)